



十日町市 総務部 防災安全課
TEL.025-757-3111(代表)
〒948-8501 新潟県十日町市千歳町三丁目三番地

十日町市中条地区 土砂災害ハザードマップ

保存版

TOKAMACHI
HAZARD MAP

TOKAMACHI
HAZARD MAP

情報収集

インターネットで調べる

十日町市ホームページ http://www.city.tokamachi.lg.jp/	十日町市に関する避難情報、緊急情報など
気象庁ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/index.html	気象の注意報・警報、土砂災害警戒情報など
国土交通省 防災情報提供センター http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/	国土交通省が保有する防災情報
国土交通省 川の防災情報 http://www.river.go.jp/	川の水位や流域の雨量の情報
新潟県 土木防災情報システム http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/	県内の交通規制情報、土砂災害警戒情報など

スマートフォン、携帯電話で調べる

十日町市ホームページ http://www.city.tokamachi.lg.jp/m/	十日町市に関する避難情報、緊急情報など
国土交通省 川の防災情報 http://i.river.go.jp/	川の水位や流域の雨量の情報

ラジオで調べる

AM NHK第1 (837kHz・1341kHz)	NHK第2 (1593kHz)	新潟放送 (1062kHz)
FM 新潟 (77.5MHz)	NHK-FM (82.3MHz)	FM-Port (79.0MHz)

災害時の声の伝言版 171 NTT災害用伝言ダイヤル

災害時には電話が混雑し、家族と連絡がとれないことがあります。そんなときは「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生をおこなってください。利用の開始や録音件数(最大10件)など、利用条件についてはNTTが決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。



緊急時の連絡先

連絡先名称	電話番号	連絡先名称	電話番号
十日町市役所	025-757-3111(代表)	十日町地域振興局地域整備部	025-757-5399
川西支所	025-768-3111(代表)	十日町警察署	025-752-0110
中里支所	025-763-3111(代表)	十日町地域消防本部	025-757-0119
松代支所	025-597-2220(代表)	東北電力(株)	0120-175-366
松之山支所	025-596-3131(代表)	NTT(※故障時)	113
十日町市上下水道局	025-757-6531(上水道) 025-757-3141(下水道)		

十日町あんしんメール

十日町市では、災害時の緊急情報や生活関連情報を携帯電話、スマートフォン、パソコンなどのメール機能を利用してメールの配信を行っています。あんしんメールの配信を希望される方は、登録手続きを行ってください。

■登録方法:登録用アドレス

●登録用アドレスに、空メール(件名、本文に何も入力しないメール)を送信してください。

※右のQRコードからも登録用アドレスを取り込めます。

●空メールを送ると折り返しメールが届きますので、受信したメールから内容を確認して手続きを進めてください。

※詳しい登録方法は十日町市のホームページでもお知らせしています。

URL:<http://www.city.tokamachi.lg.jp/>

■費用:登録費や会員などは無料ですが、通信費用は登録者の負担になります。

○登録用アドレス
reg-tok@tokamachi.mail-mag.net

○登録用QRコード

※迷惑メール対策をしている人は、設定変更が必要です。

※迷惑メール設定で許可するアドレスは、info-tokamachi@mail-mag.netです。



※自らの身を守るために「日頃の備え」と「早めの避難」を心がけましょう。

●土砂災害の前兆現象を見たら、避難すると共に市役所などへ連絡してください。

●気象情報などに注意し、自ら進んで情報を入手しましょう。

家族で確認！ 避難時のメモ

我が家避難場所

電話番号

メモ

平成29年3月作成

避難するために

避難情報の種類

避難準備・高齢者等避難開始

土砂災害前兆が発表され、さらに災害の発生する危険性が高まったとき。

とるべき行動

- ひとり暮らしの高齢者や体の不自由な人などは避難を開始します。
- 家族の連絡、非常持ち出し品の準備など、すぐに避難できる準備を始めましょう。
- テレビやラジオの放送、インターネット等で情報を確認しましょう。

避難勧告

土砂災害警戒情報が発表され、土砂災害の前兆現象があり、斜面の崩壊等で被害の発生が見込まれるとき。

- 人的被害の発生する危険性が明らかに高まった状況です。すべての住民は避難所へ避難を始めます。

避難指示(緊急)

すでに土砂災害が発生していたり、前兆現象が見られたりして、災害の危険性が非常に高いとき。

- 避難していない人は直ちに避難します。ただし、危険な状況の中での避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。避難所へ移動するだけでなく、命を守る冷静な行動が必要です。

※避難情報等が発表される前でも、前兆現象等により危険を感じたら早急に避難してください。
また、土砂災害から命を守るため、早めの避難行動を心掛けましょう。



日ごろからの準備

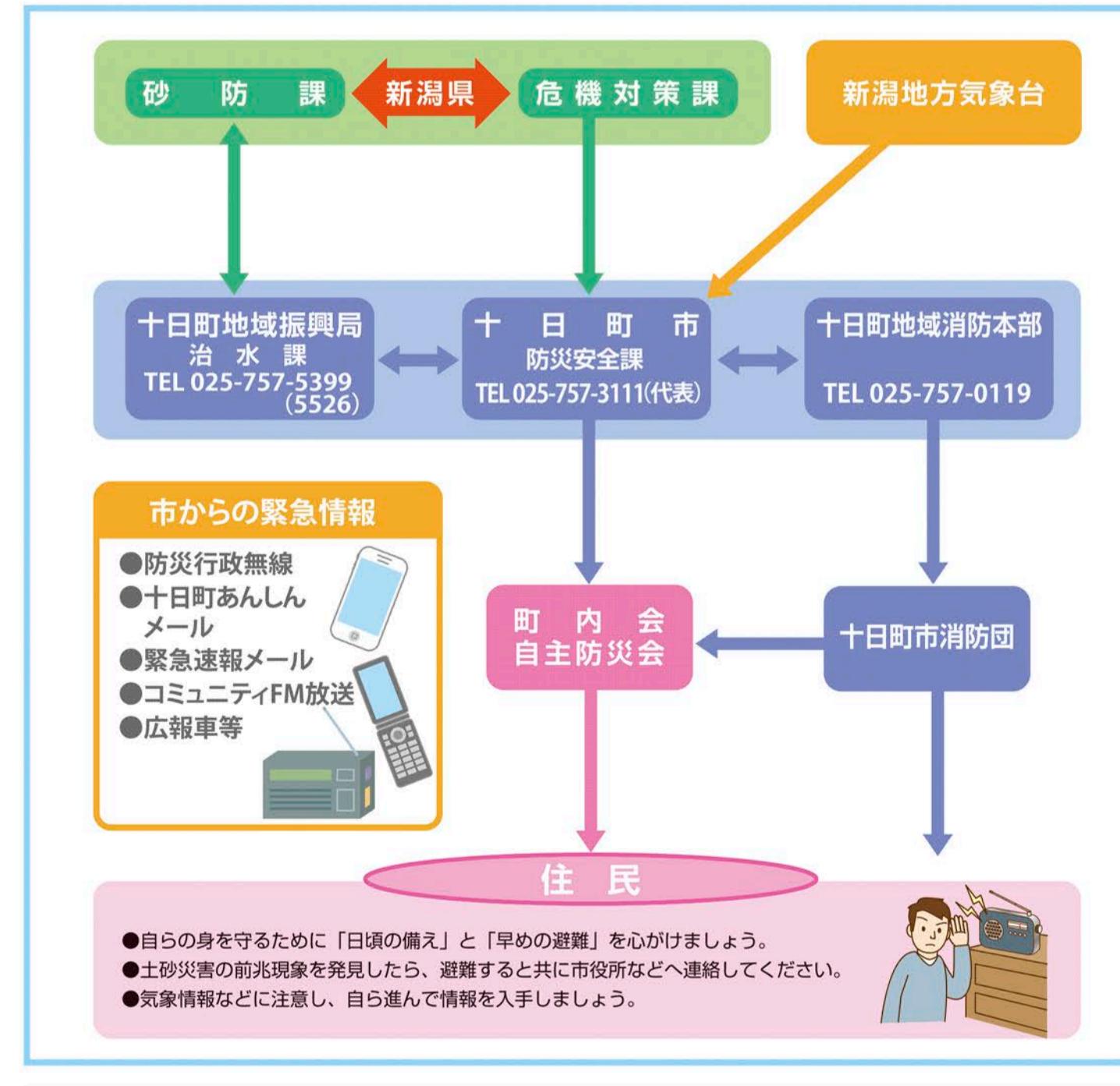
- 「防災マップ」を活用し、家族全員で避難所や避難する経路を確認しておきましょう。
- かけ崩れなどが起きそうな危険な場所を事前に確認しておきましょう。
- 避難時に支援を要する体の不自由な人の避難方法などは、地域で考えておきましょう。
- 非常時持ち出し品の食料品や貴重品等は、以下のリストで日ごろからチェックしておき、持ち出し品は必要最小限にしましょう。(目安は、家族の2~3日分程度)

非常時 持ち出し品リスト

*消費期限なども調べておきましょう



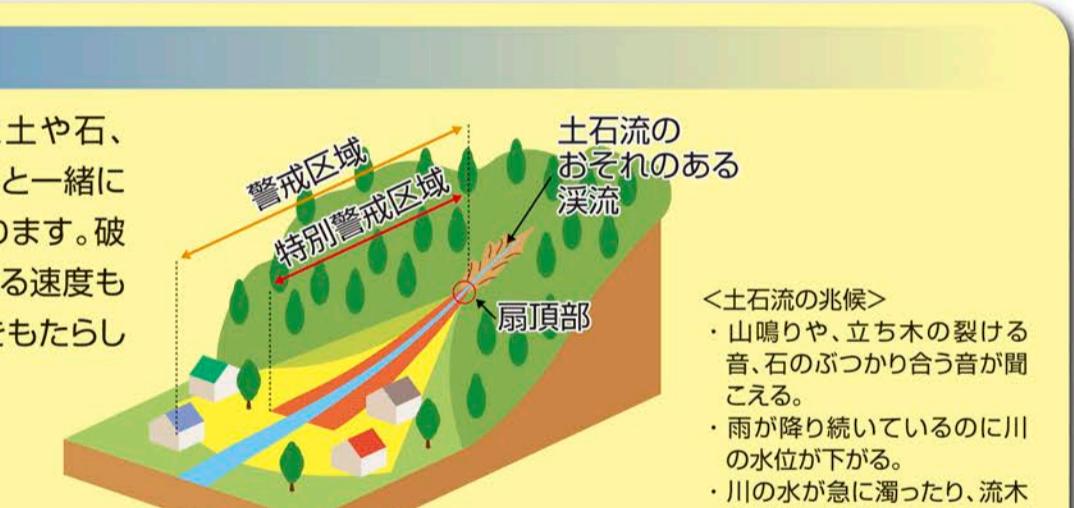
豪雨時及び災害発生時の連絡方法



土砂災害の種類と前兆

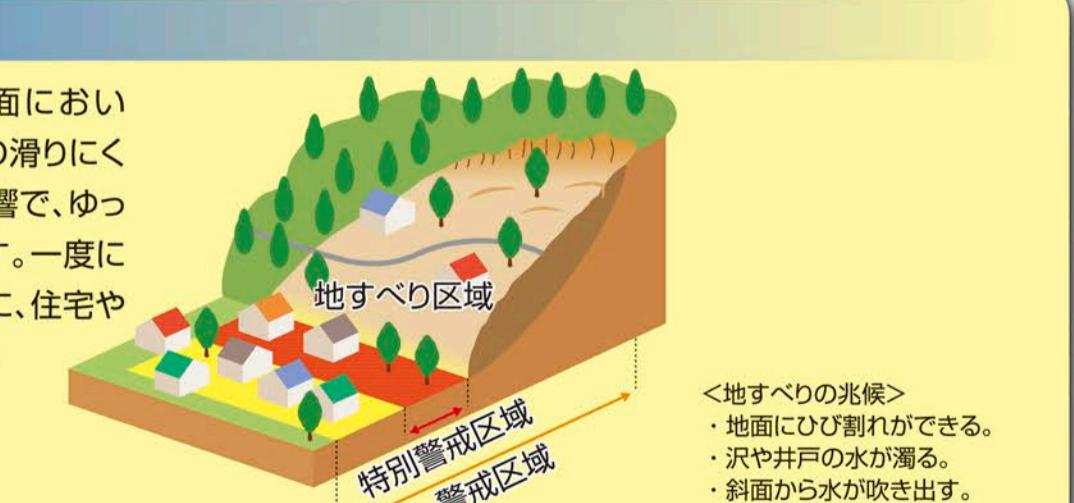
土石流

谷や斜面に溜まつた土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出でて起こります。破壊力が大きく、また流れる速度も速いため、大きな被害をもたらします。



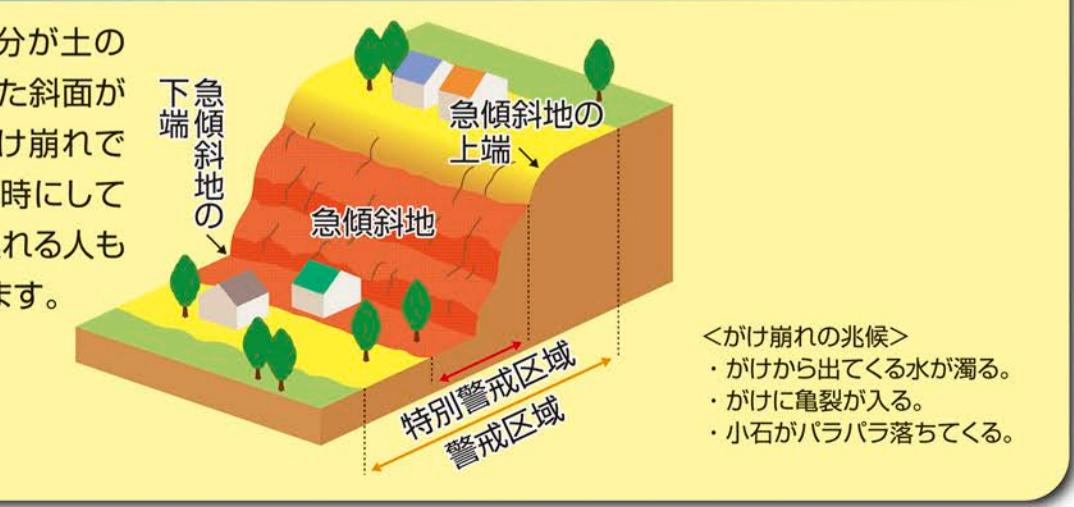
地すべり

比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層などの滑りにくい面が地下水などの影響で、ゆっくりと動き出す現象です。一度に広範囲で発生するために、住宅や道路、鉄道などに大きな被害を及ぼします。



かけ崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちるのがかけ崩れです。突然に起こり、瞬時に崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く、被害が大きくなります。



降雨が激しく外へ出ることが困難な時は、斜面や川から離れた、できれば2階以上の部屋へ避難!

●避難時には高齢者や病人などの要配慮者の避難に協力しましょう●

高齢者・病人

肢体の不自由な人

目の不自由な人

耳の不自由な人